

概要版

羽島市生涯学習都市づくり5か年計画

令和8年度 ～ 令和12年度

人生100年時代を迎えた現代社会では、生涯を通じた**ウェルビーイング**の実現が重要な意義を持つといえます。

学びを通じて私たち個人や地域全体が活力と幸福感を得るためには、**誰もが分け隔てなく学ぶことができる環境を整えること**、**学びの成果が地域に還元・循環される仕組みを整えること**が必要です。

新たな羽島市生涯学習都市づくり5か年計画では、これまでの取組を継承・発展させ、市民ニーズや国・県の動向、社会情勢などを踏まえながら、**充実した生涯学習社会の実現と、学びによる地域の活性化**を目指します。

位置づけ

市における生涯学習に関する施策や、施策を推進するための方向性を示したものです。

羽島市みらい共創プラン
(第七次総合計画)

羽島市教育大綱

具体化

具体化

羽島市生涯学習都市づくり5か年計画
(令和8年度～令和12年度)

整合

参酌

羽島市の各個別計画

・羽島市スポーツ推進計画
・羽島市教育振興基本計画 等

国

教育振興
基本計画

岐阜県

生涯学習
振興指針

計画期間

年度	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	2031 R13	2032 R14	2033～ R15～
第七次総合計画	基本構想 R7～R26(20年間)							
	実施計画 1期 R7～R10 (4年間)			2期			3期～	
生涯学習都市 づくり5か年計画	R8～R12 (5年間)					R13～		

基本理念

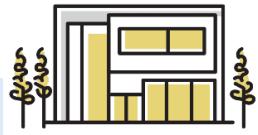
生涯学習を通じたウェルビーイングの実現

人生100年時代を迎えた今、一人一人が生涯にわたり学び習うこと、学びの成果を地域に分ち伝えることは、日々の暮らしを豊かにし、個人や地域全体の活力と幸福感の向上につながります。生涯学習社会を目指し、主体的に学習できる環境の整備や、学習成果を地域社会へ還元・循環できる仕組みの構築が必要です。そうした背景から基本理念を掲げ、施策・事業を進めていきます。

基本方針1 主体的な学びを支える土台づくり

方向性 ライフステージや社会変化に応じた学びの推進

生涯学習施設の整備、講座・体験機会の充実、情報発信を通じて学びの多様化を図り、**市民の主体的な学びを支える土台を築くこと**で、持続可能な学習環境の構築を目指します。



目標1 学びを支える環境整備

施策(1) 生涯学習施設等の整備

計画的な施設の整備・改修

効果的な施設運営の推進

施設の活用促進

施策(2) 誰もが学べる環境づくり

多様性を踏まえた学びの環境づくり

インターネット等を活用した学習環境づくり



目標2 多様な学習機会の提供

施策(1) 生涯学習講座の充実

生きがいを育む学習機会の提供

生活に必要な知識の提供

子育てに関する学びの場の提供

施策(2) 体験機会の充実

参加型の体験機会の充実

知識に触れる機会の提供



目標3 幅広い世代へ向けた情報発信

施策(1) 多様な媒体による情報発信

各種媒体による情報提供

学習情報の収集と効果的な発信

施策(2) 社会課題の情報発信

持続可能な未来と地域課題に関する情報発信

基本方針2 地域を支える学びの仕組みづくり

方向性 学びによる地域の活性化に向けたアプローチ

生涯学習団体の活動支援、地域資源の活用、国や企業など異なる主体との連携による学びの場づくり、そして地域人材の育成と活躍の支援を通じて、**学びが地域に根付き循環する仕組みづくり**を目指します。

目標4 生涯学習団体の支援や資源の保護

施策(1) 団体の主体的な活動の支援

団体の主体的な活動への協力

団体の円滑な運営に必要な経済的支援

施策(2) 地域資源の保護

資源を次世代へ受け継ぐための保護・啓発・活用



目標5 連携・協働による学びや活動機会の充実

施策(1) 団体との活動機会の創出

団体との協力・連携による活動の推進

施策(2) 関係機関との連携による学びの場づくり

特色ある学びの提供

連携による生涯学習活動の充実



目標6 地域人材の活躍支援

施策(1) 地域人材の育成

登録制度による地域人材の把握

地域で活躍する人材育成と活用

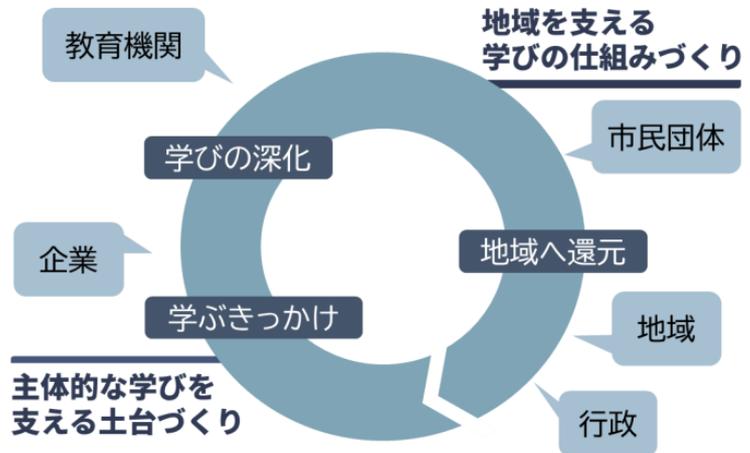
施策(2) 成果を発揮する場の創出

成果を生かす機会の提供

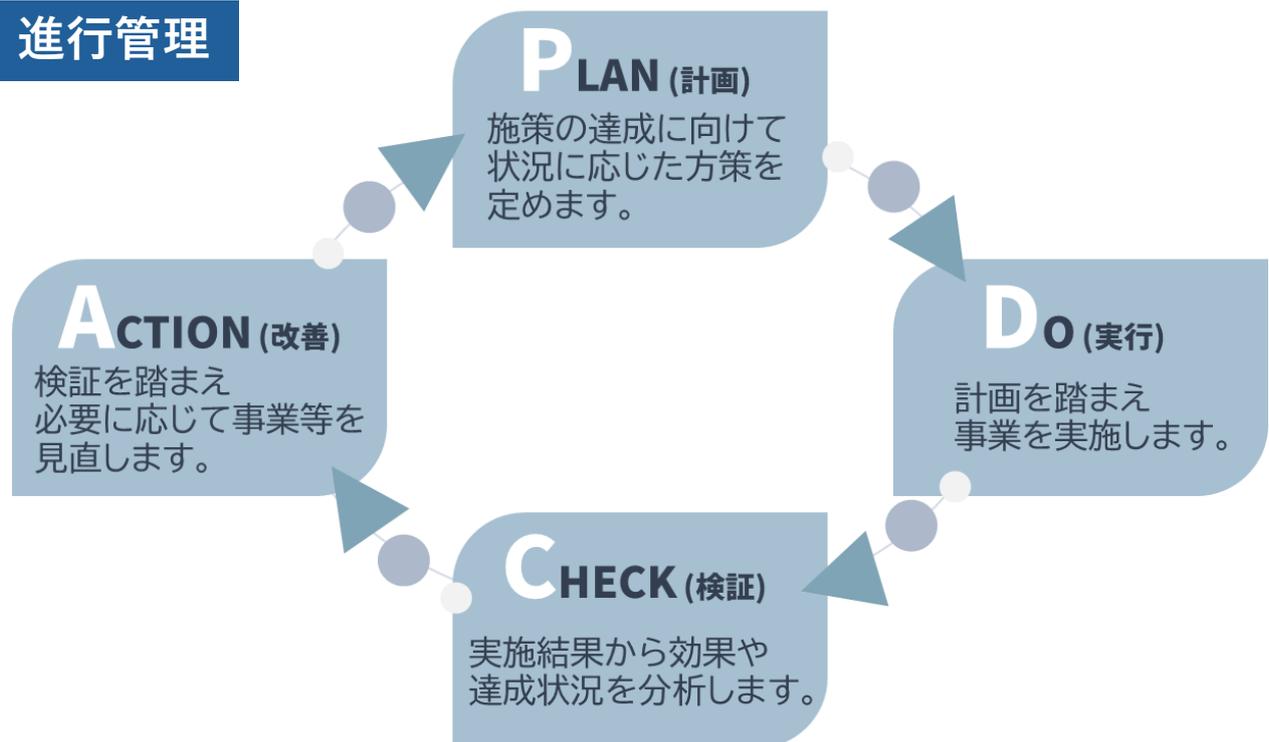
推進体制

市の生涯学習は、福祉、健康、防災、環境、地域づくり等の多岐にわたる分野と密接に関係しているため、計画の推進に当たり、庁内の各部署が専門性を生かしながら、横断的に連携する体制を整えます。

市民・団体・企業・教育機関など、様々な主体との協働を通じて、多様な学びの機会を創出し、誰もが安心して学び続けられる環境づくりを進めていきます。



進行管理



本計画に掲げた施策に係る事業は、事業計画に基づき実行し、その効果の検証を行い、必要に応じて改善を図るPDCAサイクルに基づいて行います。